



## 高校前期選抜入試合格発表

2月1日(水)に宮城県公立高等学校の前期選抜入試が県内で一斉に行われました。前期選抜は定員の10~30%と決まっているため、角田高校は定員160名のうちの48名を募集しました。今年から、出願資格の中学校3年間の評定平均が3.6に引き上げられたこともあり、前期の出願人数は61名と昨年よりやや減りましたが、倍率は1.27倍でした。前期選抜では残念ながら不合格になった受験生もいましたが、後期選抜に向けてがんばってほしいものです。後期選抜入試は3月8日(水)に実施され、角田高校は112名を募集します。後期選抜入試の合格発表は3月16日(木)です。

## 国際理解活動特別授業

2月7日(火)に留学生14名が来校し、国際理解活動特別授業が行われました。カナダやロシアから来日した留学生を招待し、少人数でグループを作って体育館で車座になって英会話をしました。2年生は昨年経験しているため慣れたものでした。1年生には初めての経験でしたが、うまくコミュニケーションをとっていました。



車座になって留学生と談笑



留学生とアームレスリング対決

### 生徒の感想

私は今回の国際交流活動を体験して、あらためて国際交流の大切さを学ぶことができました。今回はたくさんの方々と交流することにより、その国の文化や習慣などを深く知ることができました。インドやベトナムなど私たちがよく知らない国のことも学ぶことにより、あまり知られていない地域のことも理解することができました。私は昨年のアメリカ短期研修にも参加し、国際交流にとっても興味を持っているので、これからもより深く世界のことを学んでいきたいと思えます。

2年 永沼和真(角田中出身)

### 生徒の感想

今回の国際理解活動を通して、私はいろいろなことを感じました。特に今回気になったのは留学生の人たちのコミュニケーションのとり方でした。英語で話すことができるか不安な私たちに気さくに話しかけて積極的にコミュニケーションをとろうとする姿勢がとても心に残っています。今回アメリカ短期研修でアメリカに行く予定なので積極的にコミュニケーションをとることを目標に頑張りたいと思います。

1年 加藤優(北角田中出身)

## みやぎ高校生フォーラム

1月28日(土)に県庁で高校生フォーラムが開催されました。志教育の一環で、県内の各高校が実践している地域貢献などの活動を発表する場です。最初に角高が製作してきたポスターを用いたポスターセッションが行われ、その後全体会で、弁論やパネルディスカッションが行われました。志津川高校の「南三陸町モアイ化計画」の発表や加美農業高校生の弁論もすばらしかったのですが、一番印象に残ったのはパネルディスカッションでコーディネーターをした仙台一高生の進行のうまさでした。こうした県内各地の高校生の姿を見て多くの参加者が刺激をうけてくれたらと思いました。



ポスターセッションで発表する角高生

## ブルスフィエスタ in 仙南 (第13回仙南吹奏楽祭)

2月5日(日)にえずこホールで、ブルスフィエスタが行われました。今年は、角田・丸森の中学校と高校の吹奏楽部が合同で参加するというので、1月中にはかくだ田園ホールで合同練習会を開いて本番に備えていたのですが、角田中学校がインフルエンザによって参加できなくなってしまいました。40名が抜けた穴は大きかったのですが、角田高校・伊具高校・丸森中学校・北角田中学校の60名程の生徒に加えて、手薄になったアルトサックスのパートに先生も参加するなどして見事に演奏することができました。



## 家庭科 壁面折り紙製作

「子どもの発達と保育」の授業を履修している3年生が子どもたちのために製作した3種類の壁面折り紙の作品を「ウェルパークかくだ」に贈りました。

